

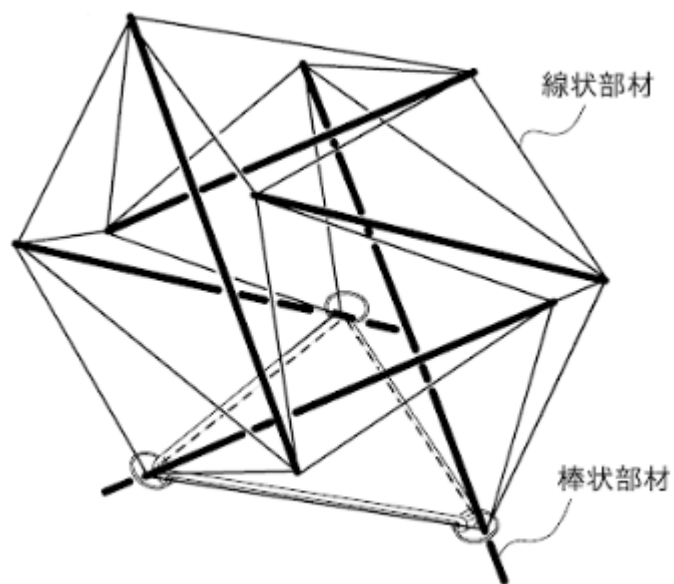
【課題】

従来のペン立てでは開口部（差込口）がすべて同じ方向になり、ペンの種類によっては取り出しにくく、一覧性が低い。

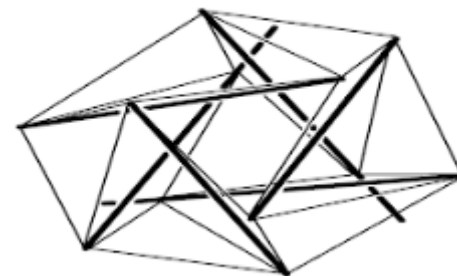
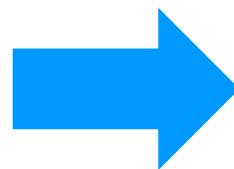
【解決手段】

テンセグリティ二十面体を用いて、角度の異なる複数の開口部（差込口）を確保する。

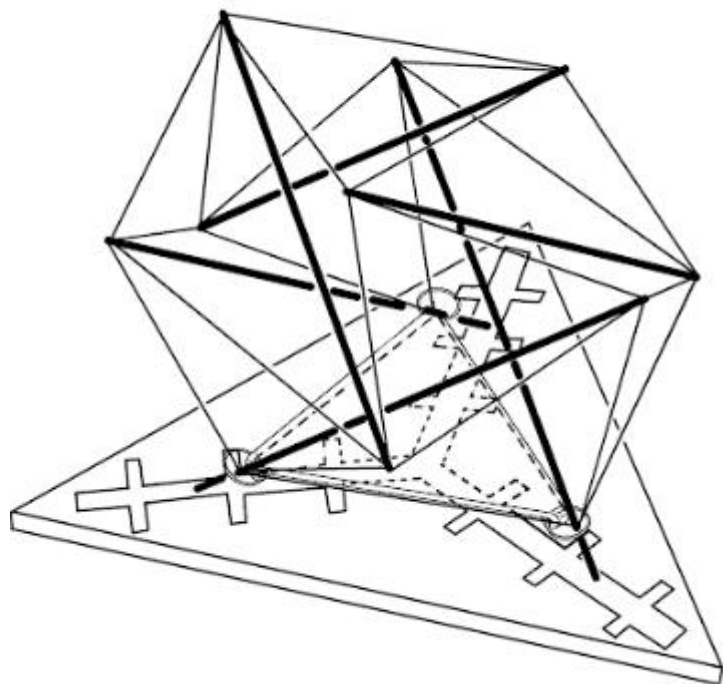
テンセグリティ構造は、棒状部材どうしが接触することなく張力と圧力のバランスで安定する。



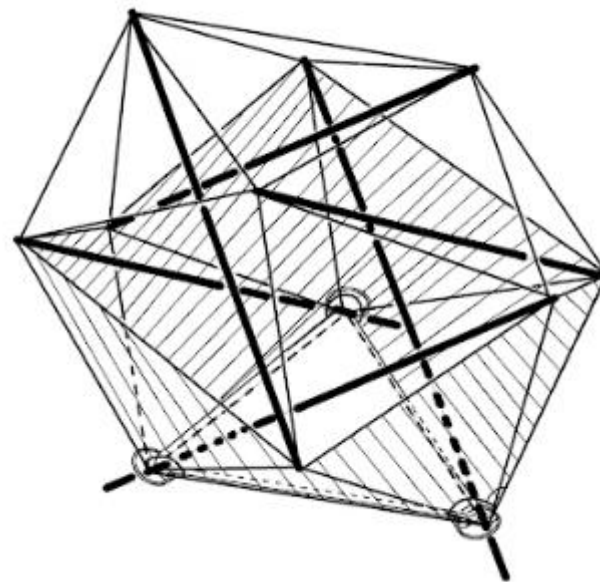
線状部材に弾性体を用いると
上から手で押さえて変形することができる。



変形するペン立て



変形を調整できる支持板を用いたもの



側面を覆ったもの